



第6回 おかやま環境教育 ミーティング

2018年 **8月9日[木]**

10:00～17:15(9:30開場)

岡山コンベンションセンター
1F イベントホール

〒700-0024 岡山市北区駅元町 14 番 1 号

(JR岡山駅中央改札口から徒歩約3分)

対象

環境教育に関心のある方
どなたでも

定員

150名
(先着順)

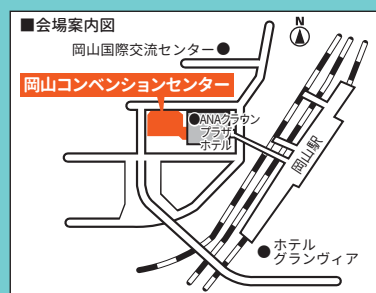
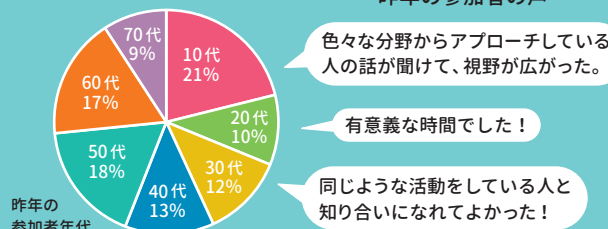
参加&

**ブース出展
無料**

環境教育に関心のある学校、企業、行政、NPOや環境団体等の方、個人での参加もOK!!

おかやま環境教育ミーティングでは...

お互いの活動、実践事例紹介や参加して交流するスタイルのミーティングを通して、環境教育に関わる人たちが知り合い、つながり、協働による環境教育の輪を広げるきっかけづくりを目指します。



《第6回 おかやま環境教育ミーティング参加申込書》 郵送、FAX、E-mail、いずれかの方法で下記までお申込みください。

ふりがな 氏 名			情報公開 ※当日参加者名簿を配布する予定です。参加者名簿への情報公開について、選択をお願いします。	
	※複数で参加される場合は、みなさまのお名前をご記入下さい。		する・しない	
所 属			する・しない	
住 所	〒		する・しない (するを選択した方は市町村のみ公開します)	
連絡先	TEL			する・しない
	E-mail			する・しない
分科会	裏面から参加したい分科会のテーマ番号を第1～第3希望まで記入してください (第1希望) (第2希望) (第3希望) ※当日参加できるのは1つのみです。※先着順			
ブース出展	する・しない ※するを選択した方には、確認票を後日配布します(先着50ブース、団体枠埋まり次第終了とします)			
昼食の注文	する・しない	※昼食(サンドウィッチ)代 300円(当日徴収します)	懇親会	参加・不参加 ※会費3,500円～4,000円程度 (当日徴収します)

■お申込み お問い合わせ 公益財団法人岡山県環境保全事業団 環境学習センター「アスエコ」(担当: 露無、角田、神垣)
〒700-0907 岡山市北区下石井 2-2-10 TEL: 086-224-7272 / FAX: 086-224-7273 / E-mail: asueco@kankyo.or.jp

主催: おかやま環境教育ミーティング実行委員会、岡山県、(公財)岡山県環境保全事業団
後援: 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会、岡山ESD推進協議会、JICA中国

裏面もご覧ください→

つながりの場 ブース展示

50ブース募集!!

様々な活動を知る
事ができます!



学校の環境教育実践事例、各団体等の学習プログラム・活動などを展示します。
出展者の方と交流しながらご覧いただけます!

■出展団体(予定)

NPO法人ICOI(国際協力研究所・岡山)
NPO法人エコネットワーク津山
NPO法人岡山環境カウンセラー協会
旭川源流大学実行委員会
おかやまエコマインドネットワーク
岡山県シェアリングネイチャー協会
岡山県森林インストラクター会
環境学習センター「アスエコ」
(公財)岡山市公園協会 操山公園里山センター
自然体験リーダーズクラブ
千年の森つくりグループ
認定NPO法人おかやまエネルギーの未来を考える会
プロジェクト・ワイルド+(プラス)岡山
ESD・市民協働推進センター
JICA中国
岡山ESD推進協議会
岡山県新エネルギー・温暖化対策室
岡山市環境学習センター「めだかの学校」
岡山市立西大寺公民館
中国環境パートナーシップオフィス

岡山県立津山工業高等学校
岡山県立玉野高等学校
岡山県立真庭高等学校 落合校地
岡山県立水島工業高等学校
岡山市立岡山後楽館高等学校
岡山市立旭東中学校
岡山理科大学附属高等学校
あさくち(さとしょう)de ecoの課!!
イオン倉敷チアーズクラブ「マスカット隊」
イオンリテール(株)
おひさまエナジーステーション(株)
(株)サンキョウ・エンビックス
せとうち花倶楽部
東京海上日動火災保険(株)
藤クリーン(株)(コンケングループ)
明和製紙原料(株)
(株)LIXIL



つながる!
話す!



まだまだ募集中!!

ブース展示募集メ切 → 7/14(土)

10:00~	10:30~	12:15~	13:15~	13:45~	16:00~	17:15
開会 エコスクール 表彰	ブース展示	昼休憩	オリエン テーション	分科会	休憩 全体会 (ふりかえり)	閉会

午後からの進行役: 志賀 誠治 氏 (人間科学研究所 所長)

学び合いの場 分科会

11個のテーマ毎に
グループに分かれて
共通の議題について
楽しく語り合い
深め合います♪



↓興味のあるテーマ番号を表面の申込書に3つ記入してください↓

1 第4の革命 ~エネルギーをみんなに、そしてクリーンに~

延藤裕之(認定NPO法人おかやまエネルギーの未来を考える会)
竹島潤(NPO法人ICOI、岡山大学附属中学校)
福島県双葉郡浪江町における現地活動レポートから、
今こそ持続可能な社会づくりのために、再生可能エ
ネルギーの可能性を話題提供いたします。MOMO 電
力クイズとともにみんなで理解を深めよう!

2 森に学び、森から考える 未来の暮らし

「真庭トノボの森づくり推進協議会」with 真庭高等学校落合校地
小桐登((一社)おかやまエコサポーターズ)
森の保全活動を通して、広がる人の輪、知恵の輪、未来の輪と
して真庭トノボの森の活動により広がった森の価値を整備の
意義や森の価値を伝えるとともに活動から学んだ高校生の活動
発表と森の恵みを使った楽しいワークショップを実施します。

3 環境問題の謎を解く! ~中央アジアで何が起ったか?~

新川美佐絵(JICA中国)
江國友哉(NPO法人ICOI、岡山市立石井中学校)
中央アジアで何が起ったか。写真や記事を用いて、環
境破壊の1例について考えます。このワークショップを
体験し終えたとき、これまでは少し違った視点で環境
問題を捉えることができるようになっていくでしょう。

4 『紙はゴミじゃない!』を 日本の合言葉に!

湯場俊一(明和製紙原料(株))
古新聞、古雑誌、古段ボールから、機密書類まで。紙の
リサイクルは様々です。最近は国際状況にも影響を受
けています。今よりもっと紙のリサイクルを広げてい
くにはどうすれば良いかを皆さんと一緒に考えます。

5 『瀬戸大橋』を環境と 住民の取組みから振り返る

磯部作((公財)みずし財団、放送大学客員)
瀬戸大橋建設に伴う環境問題に対して、科学的な調査研
究・住民の取組みによりルートや工法を変えたところ
もあります。架橋30周年の今年、地域の環境保全に果た
した住民などの役割と、今後どう取り組むかを考えます。

6 VAAM!スズメバチから考える 環境問題と外来種対策が今、アツい!

新田涼平((一社)梁クラス)
身近なスズメバチ(Vespa)の生態から、その危険性
や対処法を学び、標本や巣に触れながらその性質を
知り、日常生活の問題だけでなく、外来種問題や温
暖化についてもアツク(VAAM!)学び考えましょう!

7 「すてる責任」を考える ~産業廃棄物リサイクルの現場から~

原明子(ESDコーディネーター)
藤クリーン(株)(コンケングループ)スタッフ
町の一角にあったはずの家やビルがいつのまにか壊されて更地
になっている。さてそれらの建物は一体どこへ行ったのでしょう
...?ふだん目にするもの少ない建築系廃棄物リサイクルの現
状と課題について、現場の企業の方と一緒に考えてみましょう。

8 「にじいろシャワー」な 未来を考えよう!

白井信雄(山陽学園大学)
谷口瑞穂(環境学習センター「アスエコ」)
私たちの未来は成り行きのみでいいのでしょうか。
「虹色のシャワー型」社会は、人々の相互支援を重視
する、これまでに代わる未来です。私たちと一緒に「に
じいろシャワー」な未来について考えてみませんか?

9 食品ロスはなぜ発生するのか ~リアルな現場から考えてみよう~

太田光一((株)ハローズ)
赤井藤子(おかやまエコマインドネットワーク)
おかやまエコマインドネットワークでは食品ロス
削減のための啓発DVDを作成。DVDを視聴して現
場をリアルに感じ、一人ひとりができることを一
緒に考えよう。

10 チリメンモンスターから学ぼう! 里山・里山&SDGs

藤田学(岡山県立玉野高等学校)
山田哲弘(岡山県自然保護センター)
チリメンモンスターを探せ!は海の生態系を楽しむ学ば
ずだけではなく、環境教育にも最適な素材です。当日は様々
なモンスターを発見すると共に、海の環境問題につ
いて考え、SDGsに関連したプログラムを開発しましょう。

11 ドイツ生まれの気候変動教育 プログラム「ミステリー」体験会

角田健二郎(環境学習センター「アスエコ」)
環境先進国ドイツのバーデン=ヴュルテンベルグ州で
実際の学校現場で使われている気候変動教育プログラ
ム「ミステリー」を体験します。気候変動に対応するた
めに、どんな考え方が必要なのか、みんなで考えよう。

「かんきょうひろば」とは

岡山県では、より良い環境に恵まれた持続可能な社会の実現に向けて、県民一人ひとりが環境に関心を持ち、環境の重要性を理解し、環境保全に取り組む意識を高めるため、環境保全活動に
取り組む団体等から広く情報収集し、総合的かつ効果的な環境学習をNPOなど環境団体等と協働により推進することを目的として、環境学習協働推進広場(かんきょうひろば)を設置しています。

※本事業は、廃棄物の抑制やリサイクルの推進を目的に産業廃棄物の処分量に応じて事業者から納税いただいた産業廃棄物処理税を財源として実施しています。